商品名：7型地デジ防水テレビ
型　番：NYT-F700

取 扱 説 明 書

この度は本製品をお買い上げ頂きまして、誠にありがとうございます。

●本機の性能を十分に発揮させると共に、長く故障なくお使い頂くために、ご使用前にお読みください。お読みになった後は、大切に保管し、必要に応じてご利用ください。

目次

■安全上のご注意 【必ずお読みください】

ご使用の前にこの「取扱説明書」をよくお読みの上、正しくお使いください。
お読みになったあとはいつでも見られる所に必ず保管してください。

絵表示について

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただきたいことを説明しています。
■誤った使い方はをしたときに生じる危害や損害の程度を区分して説明しています。

⚠危険	死亡や重傷を負うおそれが大きい内容です。
⚠警告	死亡や重傷を負うおそれがある内容です。
⚠注意	障害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容です。

■お守り頂く内容を次の図記号で説明しています。（次は図記号の例です。）

⃠	してはいけない内容です。		実行しなければならない内容です。

⚠危険

水のかかるおそれのある場所で、ACアダプターを使わないこと。
浴室、キッチン、洗濯場などで使用すると感電の原因になります。

⚠警告

異常・故障時に直ちに使用を中止すること。
異常があった時にACアダプタを抜くこと。
●煙が出たり、異常なにおいや音がする
●内部に水や異物が入った
●電源プラグ異常に熱い
●本体やACアダプターが破損した
そのまま使うと火災・感電の原因になります。
●電源を切り、コンセントから電源プラグを
　抜いて、販売店にご相談ください。

分解、改造をしないこと。
内部には電圧の高い部分が
あり、感電の原因になります。

雷が鳴ったら、本機の金属部や
電源プラグに触れないこと。
感電の原因になります。

禁止
濡れた手で、電源プラグの抜き差しはしないこと。
感電の原因になります。

禁止
歩行中や乗り物を運転中はテレビの映像を見ないこと。
交通事故の原因になります。

指示
乗り物を運転中に操作しないこと。
事故の原因になります。

指示
コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、交流100V以外での使用はしないこと。
たこ足配線などで、定格を超えると、発熱による火災の原因になります。

禁止
■画面が破損し、液体が漏れてしまった場合は、液体を吸い込んだり、飲んだりしないこと。
中毒を起こすおそれがあります。
万が一口や目に入ってしまった場合は、水で洗い流し、医師の診療を受けてください。手や服についてしまった場合は、アルコールなどでふき取り、水洗いしてください。

指示
音量を上げすぎないこと。
周囲の音が聞こえなくなり、事故の原因になります。

禁止
電源プラグを破損するようなことはしないこと。
（傷つける、加工する、熱器具に近づける、無理に曲げる、ねじる、引っ張る、重い物をのせる、束ねるなど）
傷んだまま使用すると、火災、感電、ショートの原因になります。コードやプラグの修理は販売店にご相談ください。

禁止
内部に水などの液体をかけたりぬらしたりしないこと。
本機の内部に入ると、ショートや発熱の原因になります。
本機を水のかかるところで使用するときは、防水キャップを確実に閉めてください。特にお子様にはご注意ください。

指示
航空機内で使用するときは、航空会社の指示に従うこと。
航空法で、離着陸時に本機を使用することは禁止されています。指示に従わず使用すると、運行装置に影響を与え、事故につながるおそれがあります。

⚠注意

設置されるとき

禁止
■上に物を置かないこと。
- ●金属類や、花びん、コップ･化粧品等の液体が内部に入った場合、火災･感電の原因となります。
- ●重いものなどが置かれて落下した場合、けがの原因となります。

禁止
■ぐらつく台の上や傾いた場所など、不安定な場所や振動のある場所に置かないこと。
本機が落ちて、けがの原因となります。

本製品は家庭用電化製品ですので、業務用のディスプレイや長時間連続しての使用は、保証対象外となりますので、ご注意ください。

はじめに／使用上のご注意

⚠注意

■風通しの悪い場所に置かないこと。
内部温度が上昇し、火災の原因となることがあります。
- ●じゅうたんや布団の上に置かないでください。
- ●テーブルクロス・カーテンなどを掛けたりしないでください。
- ●押し入れや本箱など風通しの悪い場所に押し込まないで下さい。
- ●壁に押し付けないでください。

禁止

■温度の高い場所に置かないこと。
直射日光の当たる場所・閉めきった自動車内・ストーブのそば等に置くと、火災、感電の原因となることがあります。また、破損、その他部品の劣化の原因となります。

■湿気・油煙・ほこりの多い場所に置かないこと。
加湿器・調理台のそばや、ほこりの多い場所などに置くと、火災・感電の原因となる場合があります。

■移動させる場合は、ACアダプター・外部との接続コードをはずすこと。
ACアダプターを抜かずに運ぶと、コードが傷付き、火災・感電の原因となります。
接続コード等を外さずに運ぶと、本機や外部接続機器が落下し、けがの原因となること があります。

はじめに

⚠警告

ACアダプターと電源コードについて

■ACアダプターは家庭用交流100Vのコンセントに接続すること。

■ACアダプターを分解・改造・修理しないこと。
火災・感電の原因となります。

■電源コードは
- ●傷つけたり、延長するなど加工したり、加熱したりしないこと。
- ●引っ張ったり、重いものを乗せたり、はさんだりしないこと。
- ●無理に曲げたり、ねじったり、束ねたりしないこと。

■時々電源プラグを抜き、刃や刃の取付け面に、ゴミやほこりが付着している場合はきれいに掃除すること。
電源プラグの絶縁低下によって、火災の原因となります。

⚠注意

■通電中のACアダプターに布団を掛けたり、暖房機器の近くやホットカーペットの上に置かないこと。
火災・故障の原因となります。

■ACアダプターをコンセントから抜く時は、コードを引っ張って抜かないこと。
コードを引っ張って抜くと、コードが傷つき感電の原因となりますので、プラグを抜差ししてください。

■ACアダプターは付属の物を使用すること。
指定以外のACアダプターを使用すると、
火災・故障の原因となります。

■付属のACアダプターを本機以外の他の
用途に使用しないこと。
火災・故障の原因となります。

■ACアダプターはコンセントの奥まで、
確実に差し込むこと。
火災・故障の原因となります。

■旅行などで長時間ご使用にならない
ときは、安全のためACアダプターは
コンセントから抜くこと。
万一故障した時、火災の原因となること
があります。

禁止

■濡れた手でACアダプターのプラグの
抜差しをしないこと。
感電の原因となります。

⚠危険

充電池について

■テレビの使用中、充電中、保管時に
異臭、発熱を感じたり、変色、変形、その他
の異常に気が付いた時は、すぐに使用を
中止し、販売店またはサポートセンターへ
ご連絡ください。

■本機には、充電池が内蔵されています。
本機に釘を刺したり、カナヅチでたたい
たり、踏みつけたりしないこと。

■本機には、充電池が内蔵されています。
本機を加熱・分解したり、火の中へ投入し
たりしないこと。
破裂・火災の原因となります。

■充電の際に、所定の充電時間を超えても
充電が完了しない場合は、充電をおやめ
になり、販売店またはサポートセンター
へ ご連絡ください。

■所定の充電時間（通常：約4.5時間）を超
えて充電しないでください。充電が完了
したら、ACアダプターを取り外してください。

■電子レンジ・高圧容器にいれたり、電磁
調理器の上に置かないで下さい。

■指定した充電方法以外で、充電しない
こと。破裂・発火の原因となります。

■充電式電池は、温度0℃～40℃の環境
で使用してください。

■充電は目の届く、周囲に燃えやすいもの
がない場所で行ってください。

⚠警告

ボタン電池について

■ボタン電池は、幼児の手の届く場所には
置かないこと。
お子様が飲み込んだりすると、中毒の
原因となります。万が一飲み込んだ場合、
直ちに医師に相談してください。

■リモコンに使用している電池は
●指定以外の電池は使用しないこと。
●極性表示「+」「−」を間違えて挿入しないこと。
●充電、過熱・分解したり、火の中に入れ ない
こと。
●表示されている使用推奨期限を過ぎたり使い
切った電池をリモコンに入れて置かないこと。

はじめに

⚠危険

防水について

防水キャップをしっかりと閉じた状態の本体と付属のリモコンは、IPX6/7相当耐水相当の防水性能を有しております。雨や水しぶきのかかる場所でも使用できる仕様になっておりますが、全ての状況での動作を保証するものではありません。以下の点に、十分にご注意ください。

禁止

■本体がぬれている状態では、絶対に充電しないでください。感電や回路のショートなどによる火災・故障の原因となります。

禁止

■浴室など水まわりでご使用のときは、ACアダプターや他の機器との接続はしないでください。感電や回路のショートなどによる火災・故障の原因となります。

⚠注意

禁止

■本機の防水性能は、常温水、水道水のみに対応しておりますが、万が一石鹸水・洗剤・入浴剤の入った水・海水・プールの水・温泉・熱湯・汗・薬品などの液体の水に落下した場合は、慌てずに本体を水道水で洗ってください。

禁止

■周囲温度5−40℃（ただし、36℃以上はお風呂場などでの一時的な使用に限る）、湿度36−90%の範囲内でご使用ください。

禁止

■防水キャップを開閉する際は、十分に水滴をふき取り、水のかかる恐れのない場所に運んでから乾いた手で行ってください。

禁止

■熱湯、熱風（ドライヤー）などは掛けないでください。また、サウナ等高温の場所では使用しないでください。

禁止

■故意に水中で使用したり、防水キャップを開いた状態で使用すると内部に水が入ります。水の浸入による故障については保証対象外となります。

禁止

■本体とリモコン以外の付属品は防水機能を有しておりません。水にぬれるような場所では、使用しないでください。

禁止

■急激な温度変化は結露の原因になります。寒いところから、暖かい浴室などに持ち込むときは本体が常温になってからご使用ください。

禁止

■落下させるなど本体に強い衝撃を与えないでください。防水機能が維持できなくなる場合があります。

禁止

■水まわりから移動するとき、すきまに水がたまっている場合がありますので、やわらかい布でふき取ってください。

禁止

■防水キャップのまわりのゴムパッキンは、防水機能を維持するための重要な部品です。汚れや傷がつかないようご注意ください。また、ごみが付着した場合は、水のかからない場所でやわらかい布でふき取ってください。

本体に水がかかった場合のお手入れ方法

●本機をしっかり持ち、軽く振ってスピーカー等に付いた水滴を落としてから、乾いた柔らかい布のようなもので本機を拭いてください。
寒冷地で、水滴が付いたまま放置しておくと凍結し、 防水キャップがが開かなくなるなど故障の原因になります。

●汚れがひどい時は、水に浸した布を絞ってから汚れを拭き取り、そのあと乾いた柔らかい布のようなもので拭いてください。
ベンジン、シンナーアルコール、台所洗剤、浴室・浴槽洗剤などの溶剤は、外装ケースが変質したり、塗装がはげるおそれがありますので、使用しないでください。

万一、本機に水が入った場合は使用を中止し、お買い上げの販売店ご相談ください。
お客様の誤った取り扱いが原因による故障の場合は保証対象外となります。
なお、本体とリモコン以外の付属品は防水仕様ではありません。

地上デジタル放送に対応

地上デジタル放送を高画質・高音質で楽しむことができます。
※EPG（電子番組表）、EWS（緊急警報放送）対応

ホーム・お出かけモード

ホームモードで設定されております。
ホームモードは住まいは勿論、外出先が同じ都道府県でもこのモードでご覧になって下さい。
車で都道府県を越える移動の場合はお出かけモードを設定すれば地域が変わってもチャンネル設定が要らないです。
注意：放送局によっては、放送日時の変更及び受信エリア独自の番組を放送している場合があります。

中継局オートサーチ機能搭載

視聴中に放送が映らなくなった時、自動で外出先の放送局をサーチします。
●外出先の中継局をサーチして、同一放送局がなければ同じ系列の放送局を探します。
●電波の状態によっては、中継局や放送局のエリア内でもオートサーチ機能が働く場合がります。

地上デジタル放送に対応

本製品は、地上デジタルテレビです。
※miniB-CASカードを挿入しないと地上デジタル放送（フルセグ）は視聴できません。
地上デジタル放送は、従来の地上アナログ放送の映像や音声を、デジタル化することで、高画質な映像や多チャンネルの番組を楽しむことができます。
注意：本製品は、BSデジタルと110度CSデジタルや、実用化試験放送にて提供しているVHF帯域のデジタルラジオ放送及び双方向データサービスには対応していません。

番組表を使う

画面上に一覧表示します。
（受信ができる放送局で、フルセグ放送は最大8日分、ワンセグ放送は1局当たり最大10番組）
●番組表から現在、放送中の番組の選択局ができます。
●番組情報は地上デジタル放送と一緒に送られています。

便利な機能を使う

受信状況が悪い時に、リモコン操作をせずに自動でワンセグ放送に切換えることができます。

（受信モード自動切換機能）

●受信モードを「自動」に設定すると、電波状態を感知してフルセグ放送とワンセグ放送を自動で切り換え、同じ番組を表示することができます。

※ワンセグ放送では、フルセグ放送より画質が低下します。

※山間部など、極端に電波状態が悪い場所では、ワンセグ放送も受信できない場合があります。

※ワンセグ放送は、携帯端末などの小画面を対象とした簡易動画です。ハイビジョン放送ではありません。また、本製品はワンセグのデータ放送には対応しておりません。

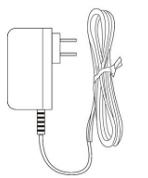
ワンセグに対応

本製品は、ワンセグにも対応しています。フルセグ（１２セグ）放送⇔ワンセグ放送の自動切り換えにより受信感度が悪いところでもテレビ番組が楽しめます。

同梱品一覧

テレビをご使用頂く前に、以下の内容物が全て揃っていることをご確認ください。
万が一、不足または破損している場合は、すぐにご購入店またはお客サポートセンターまでご連絡ください。

テレビ本体

取扱説明書（本書）

簡単設置/操作ガイド

防水リモコン

テスト用電池

ACアダプター（電源コード）

miniB-CASカード

家庭用アンテナ75Ω(RF)変換アダプター

※付属のボタン電池は、リモコンの動作確認用のため、電池寿命が短い物です。
電池寿命が切れてリモコンが動作しない場合は、市販用の電池をご購入しご使用下さい。

※イラストは実物と異なる場合があります。性能には問題はありません。

テレビチャンネル設定／ご使用前の準備

⚠注意

水まわりでは、ACアダプターを接続しての使用はしないでください。
充電をしてから、ACアダプターを外し、防水キャップを「カチッ」という音が聞こえるまで閉めてから
ご使用ください。

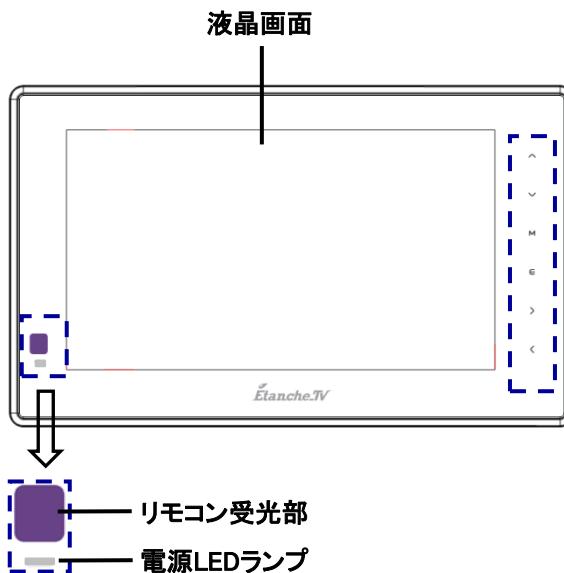
このテレビはバッテリ-内蔵,防水テレビのため、一般のテレビよりももっと気を配って使うようにお願い致します。

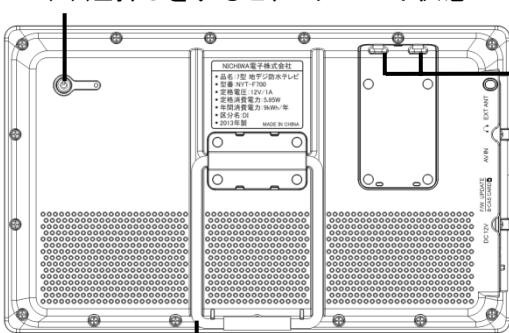
1）水まわりで使うためには必ず注意事項をご覧になって下さい。
安全関係は必ずお読み下さい。

2）テレビを視聴するために下記の手順で行って下さい。

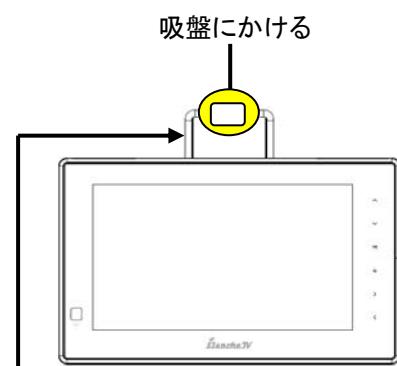
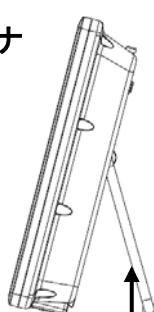
1、同梱品を確認して下さい。
2、本体を安定した場所に置きます。
3、本体に内蔵アンテナを用意します。
4、本体にmini B-CAS カードを入れます。
5、ACアダプタ-電源を入れます。
6、リモコン用意（電池を入れる）/機能理解
7、チャンネル設定（地域設定/チャンネルスキャン）
8、テレビ番組が受信出来ないとき

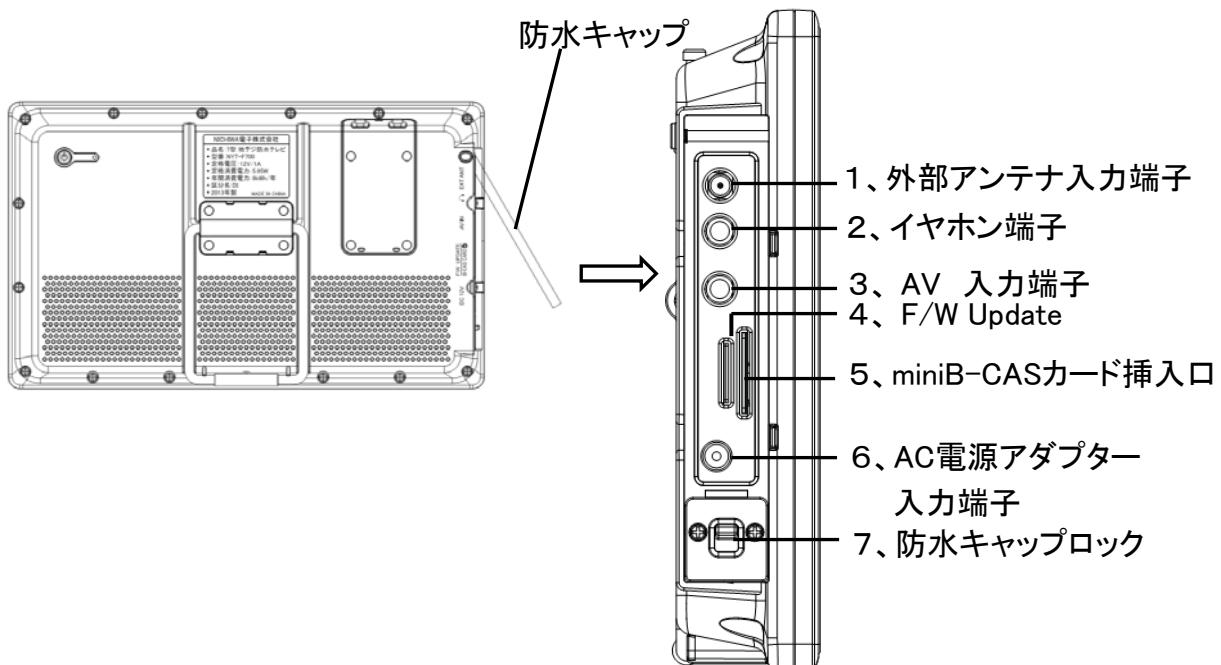
3）この機能を必ずご覧になって下さい。

1、充電方法
2、外部機器との接続

4）その他

1、メーニュ機能の詳細理解
2、困った時
3、製品の仕様

本体正面

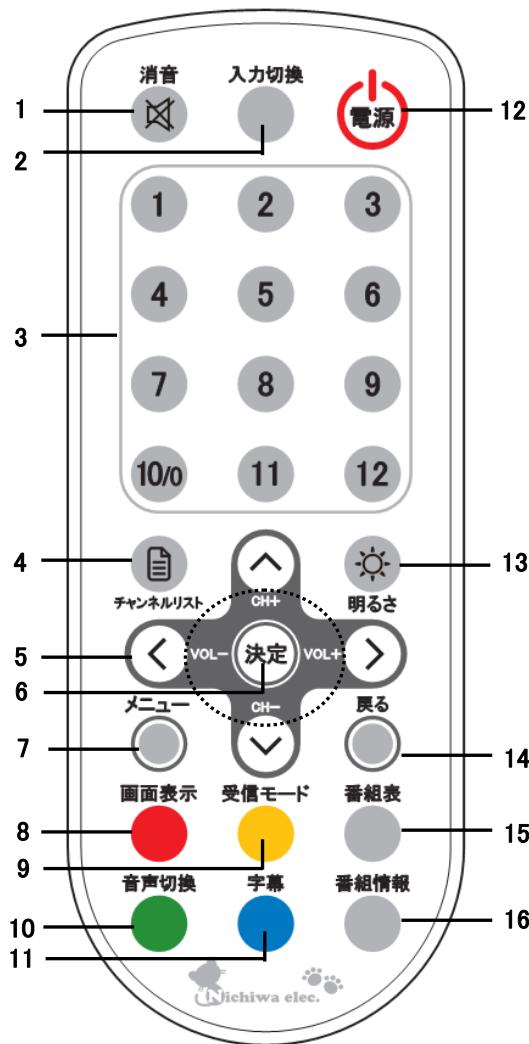
リモコンがない時テレビ本体のタッチボタンを使って番組が楽しめます。

本体背面

主電源ボタン:
(1)長押しをすると、スタンバイになります。
(2)短押しをすると、スタンバイ状態からオン/オフになります。

スタンド:
スタンドを引き上げると、本体を立てて使用することができます。

スタンドはスタンド機能もありますが、テレビ本体の上へ上げれば壁掛けとしても使えます。市販用の吸盤、釘、金具などを利用して使えます。吸盤等に掛ける時は耐荷重を確認してからお使いください。落下等による本体の故障が発生した場合はメーカーでは一切責任は負えません。

本体側面

テレビ本体の側面に防水キャップがあります。防水キャップの内側には下記の1～6番の端子があります。7番のボタンを下に押すと防水キャップが開きます。

防水キャップを閉じる時、防水キャップが「カチッ」と音が聞こえるまで閉めてください。

㊟4、F/W Update（メーカー専用です；一般のお客様は触らないで下さい。）
本機ソフトバージョンアップで使用します。
映像や音楽等のデータには使用できません。

テレビチャンネル設定／リモコンの機能

1、消音ボタン
　音声を消す際に使用します。

2、入力切換ボタン
　テレビ・外部入力を切換える際に使用します。

3、数字ボタン
　直接チャンネルを選局する場合に使用します。

4、チャンネルリストボタン
　チャンネルリストを表示します。

5、上下左右方向ボタン
　チャンネル切換・音量調整・メニュー選択に使用します。
　上下ボタン：チャンネルを切換えます。
　左右ボタン：音量を下げ/上げます。

6、決定ボタン
　選択した項目を実行します。

7、メニューボタン
　設定メニュー画面を表示します。

8、画面表示ボタン
　視聴中のチャンネル情報を表示します。

9、受信モードボタン
　フルセグ、ワンセグ、自動受信の切換に使用します。

10、音声ボタン
　音声を切換える際に使用します。

11、字幕ボタン
　字幕を切換える際に使用します。

12、電源ボタン
　スタンバイ機能をオンまたはオフにします。

13、明るさボタン
　画面の明るさを調整する際に使用します。

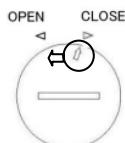
14、戻るボタン
　1つ前の画面に戻ります。

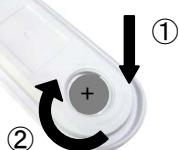
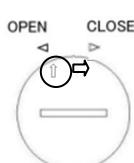
15、番組表ボタン
　番組表を表示します。

16、番組情報ボタン
　番組情報を表示します。

準備

リモコンに電池を入れる

リモコン　　テスト用電池

※ご使用になる前に、電池を入れてください。
※付属の電池はテスト用です。
早めに新しい物と交換してください。

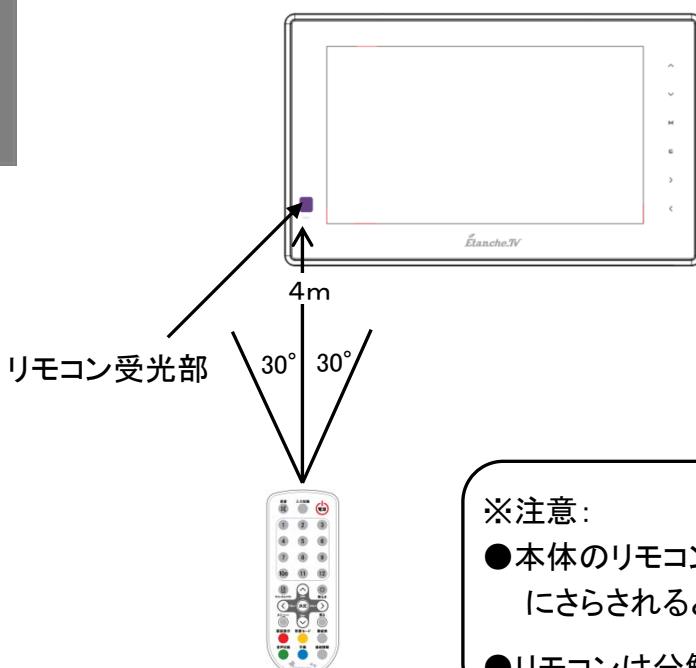
1、リモコン、テスト用電池を用意してください。

2、電池フタを開けます。
リモコン裏側の電池フタをコインで「⇧」マークを「OPEN」まで回して外します。

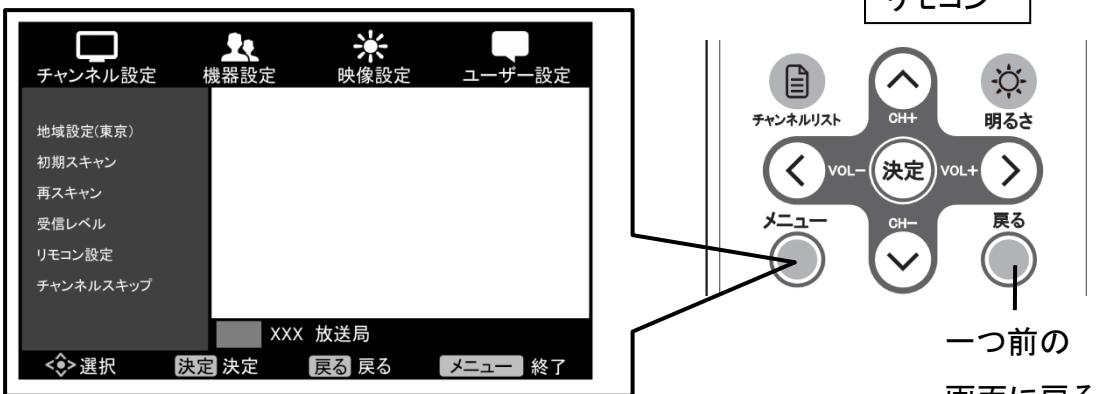
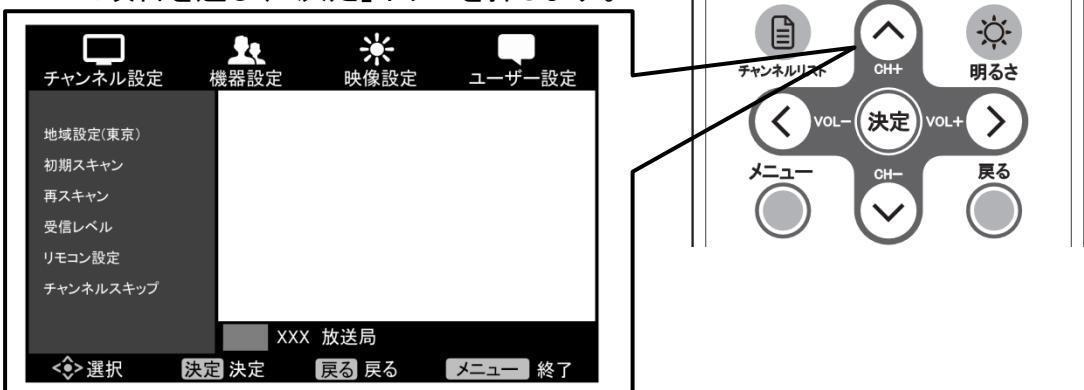
3、電池を入れます。
リチウム電池（CR2025）の「＋」を上にして入れます。

4、電池フタを閉じます。
電池フタの「⇧」マークを「OPEN」に向けて付け、コインで電池フタを「CLOSE」まで回して閉めます。

リモコン用ボタン電池についての注意事項

⚠注意

※電池の誤った使い方は、液漏れや破裂の原因になります。次の点にご注意ください。
- 電池の「＋、ー」は正しい方向で入れてください。
- 使用済みの電池や有効期限切れの電池を使用しないでください。
- 長時間ご使用にならない場合は、電池を本体から取り出しておいてください。
- 電池を加熱したり、分解したり、ショートさせたり、火の中に投入しないでください。
- 液漏れが生じた場合は、漏れた液を拭いて、新しい電池と交換してください。
- ボタン電池は、小さいお子様が誤って飲み込むおそれがあります。
  電池は幼児の手の届かないところに保管してください。
  万一飲み込んだ場合はただちに医師の指示を受けてください。

リモコンの使い方

- リモコンは本体の受光部に向けて操作してください。
- リモコンの受光範囲は受光部より約4m以内、角度は上下左右30度以内です。

※注意:
- 本体のリモコン受光部が直射日光や強い光にさらされると、装置が誤作動することがあります。
- リモコンは分解しないでください。

メニュー画面の操作

「メニュー」ボタンを押すと、「メニュー画面」が表示されます。

▲▼で項目を選び、「決定」ボタンを押します。

チャンネルを選ぶ(選局)

●リモコンの数字ボタンで選びます。

初期スキャンや再スキャン、リモコン設定で放送局を割り当てた数字ボタンを押して、選局します。

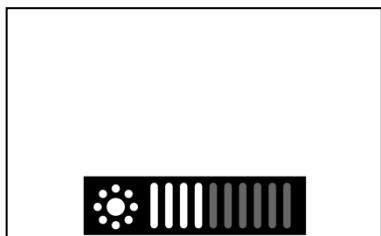
●リモコンの選択ボタンで選びます。

CH▲▼ボタンを押します。受信できるチャンネルを順に選局します。

●チャンネルリストボタンで選びます。

「チャンネルリスト」を押し、CH▲▼ボタンでみたいチャンネルを選び、「決定」ボタンを押して選局します。

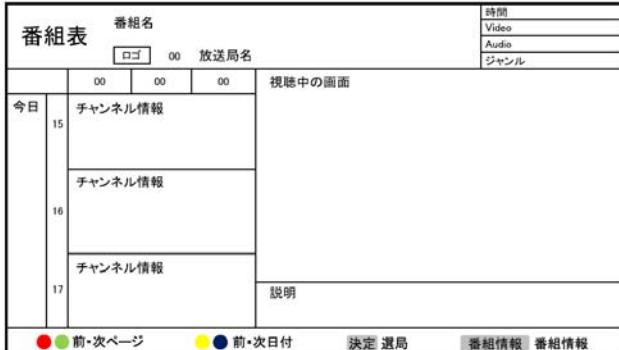
音量を調節する

番組を見ている時に、リモコンの ◀ ▶ ボタンを押して調節します。

※リモコンの消音ボタンを押すと、画面
右下に消音マークが表示されます。

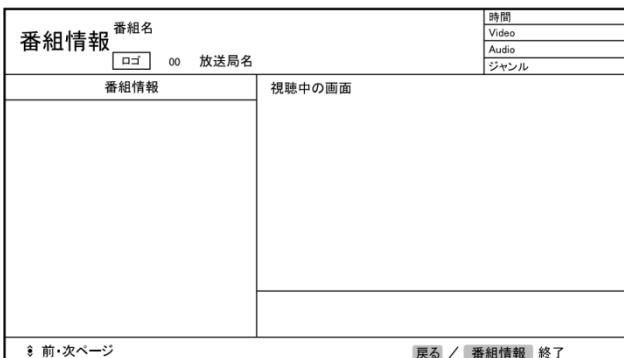
画面の明るさを調節する

番組を見ている時に、リモコン「明るさ」ボタンを押してから ◀ ▶ ボタンで調節します。

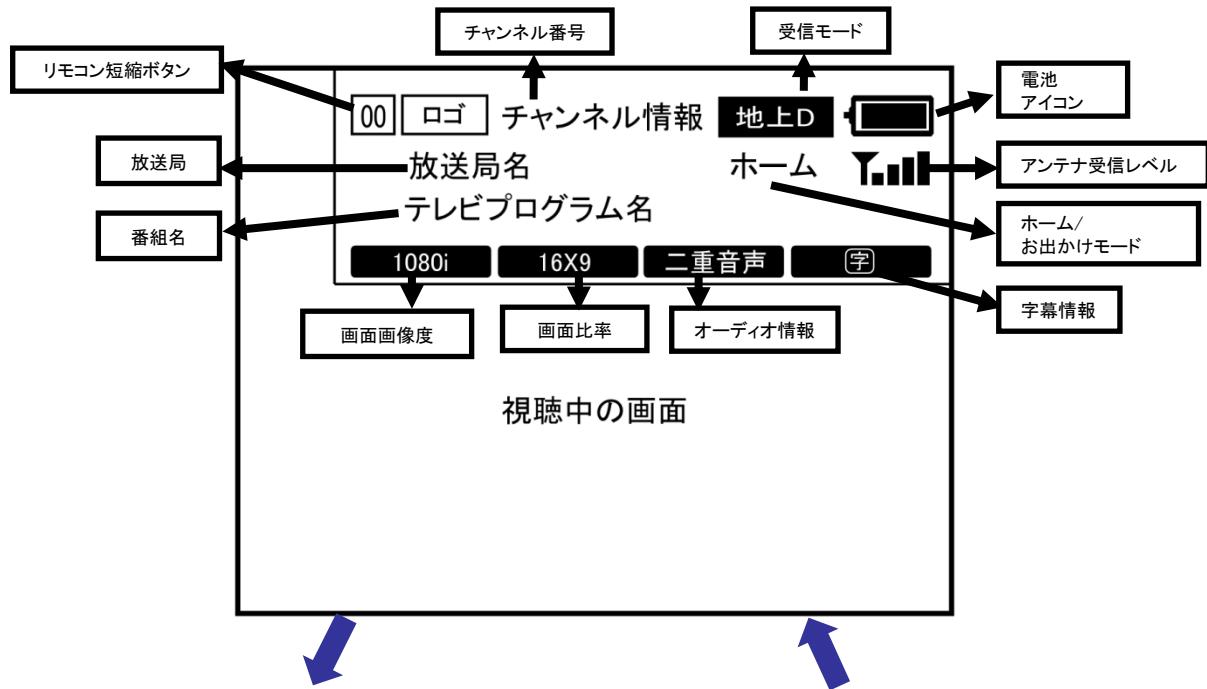
接続機器の映像を見る

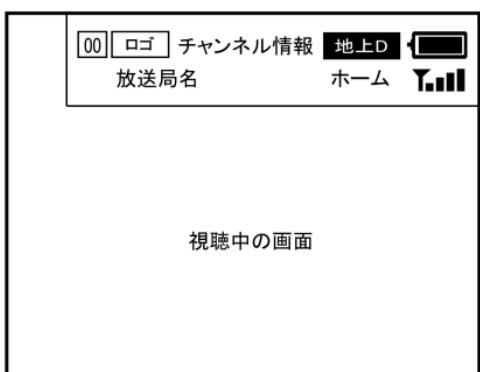
リモコンの「入力切換」ボタンを押して、下記画面が表示されます。
リモコンの「▲▼」ボタンで入力を選択して、「決定」ボタンを押します。

地デジ：地上デジタル放送の映像と音声を出力します。
ビデオ：ビデオ映像入力に接続した機器の映像と
音声を出力します。

番組表を観る

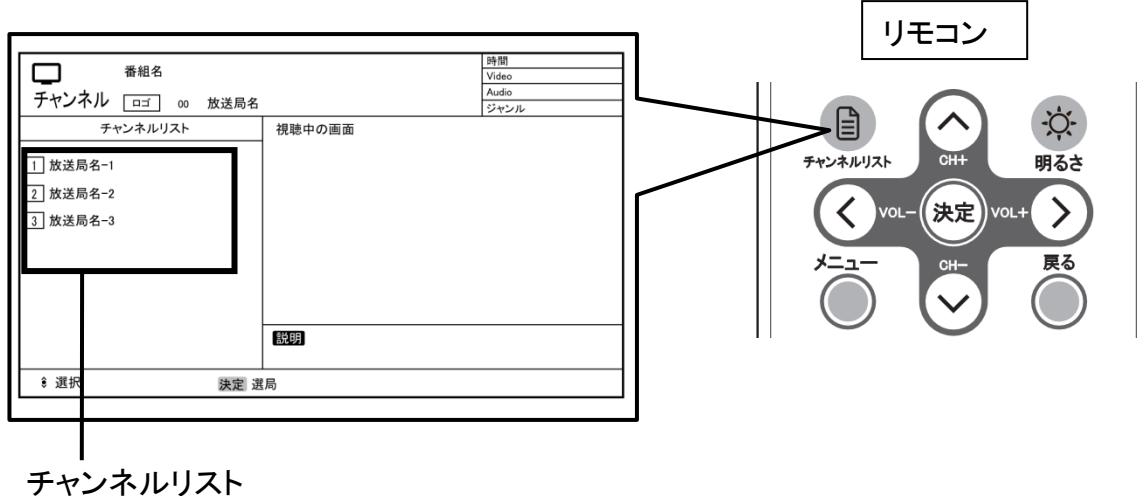
1、番組の視聴中に、リモコンの「番組表」を押すと、番組表が表示されます。

※操作を終了する場合は、再度「番組表」を押すか「戻る」を押します。

※画像はイメージであり、番組によって異なります。予めご了承ください。

2、リモコンの ◀ ▶ ▼▲ で放送局及び番組を選択し、「番組情報」を押すと、番組情報(EPG情報)が表示されます。

※操作を終了する場合は、再度「番組情報」を押すか「戻る」を押します。

※本製品は、チャンネルを選局した時点で番組表のデータを取得する仕様になっております。未視聴のチャンネルは番組表のデータを画面に表示できないことがありますが故障ではありません。画面上には「データがあります」と表示されます。番組表を表示させたいときは、表示したいチャンネルを選局し番組表データを取得してください。

チャンネル情報を観る

1、番組の視聴中に、リモコンの「画面表示」を押すと、チャネル情報が表示されます。

2、再度「画面表示」ボタンを押すと、
画面が下記のように変わります。

3、再度「画面表示」ボタンを押すと、
通常再生状態になります。

チャンネルリストを表示する

1、リモコンの「チャンネルリスト」を押すと、チャネルリストが表示されます。

2、CH▲▼ボタンでみたいチャンネルを選び、「決定」ボタンを押して選局します。

3、再度「チャンネルリスト」を押すと、通常再生画面に戻ります。

ご注意

●カードの説明書に記載されている文面を必ずお読みください。

●miniB-CASカードを挿入しない場合は、地上デジタル放送（フルセグ）が視聴できません。

●「使用許諾契約約款」をよくお読みください。

地上デジタル放送は、放送番組の著作権保護のため、2004年4月からコピー制御信号を加えて送信されています。その信号を有効に機能させるためにminiB-CASカードが必要です。

miniB-CASカード（付属）

●デジタル放送の視聴のために必要なカードです。

miniB-CASカードを管理するための大切な番号です。
お問い合わせの際にも必要です。

■miniB-CASカード取り扱い上の注意点：

・折り曲げたり、変形させない。

・重いものを置いたり踏みつけたりしない。

・IC（集積回路）部には手を触れない。

・分解加工は行わない。

・BS/110度CSデジタル放送対応受信機には使用しない。（付属のminiB-CASカードは地上デジタル放送専用です。

・miniB-CASカードについてのお問い合わせ
（株）ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズ　カスタマーセンター
電話　0570-000-250
（IP電話からは、045-680-2868）

●miniB-CASカード以外のものを挿入しないでください。故障や破損の原因となります。

●番組の視聴中に、カードは抜かないでください。視聴ができなくなります。

●miniB-CASカードは、IC（集積回路）が組み込まれているため、画面にメッセージが表示されたとき以外は、カードの抜き差しはしないでください。

● miniB-CASカードを抜き差しした時は、3秒以上経ってから、miniB-CASカードテストを行ってください。

ご注意

カードの不具合と確認された場合は、「miniB-CASカスタマーセンター」にお問い合わせください。
修理センター等でカード交換などを行った際発生する費用は、お客様のご負担となります。

カードの入れ方、取り出し方

■カードの入れ方

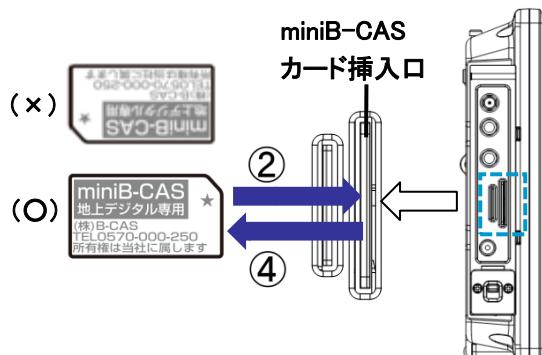
①本体の電源をOFFにします。

② miniB-CASカードを右のように、切り欠きがある方を奥にして、「カチッ」と音がするまで挿入します。

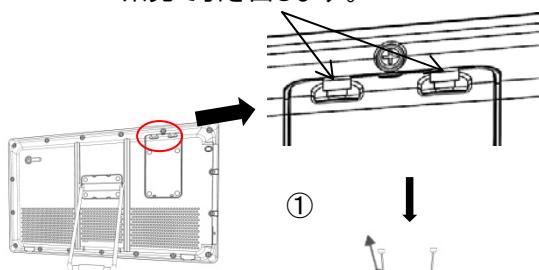
■カードの取り出し方

③本体の電源をOFFにします。

④ miniB-CASカードを「カチッ」と音がするまで一度押します。

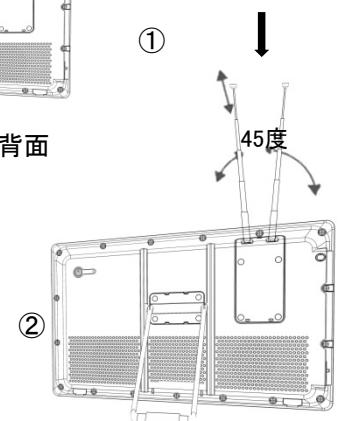
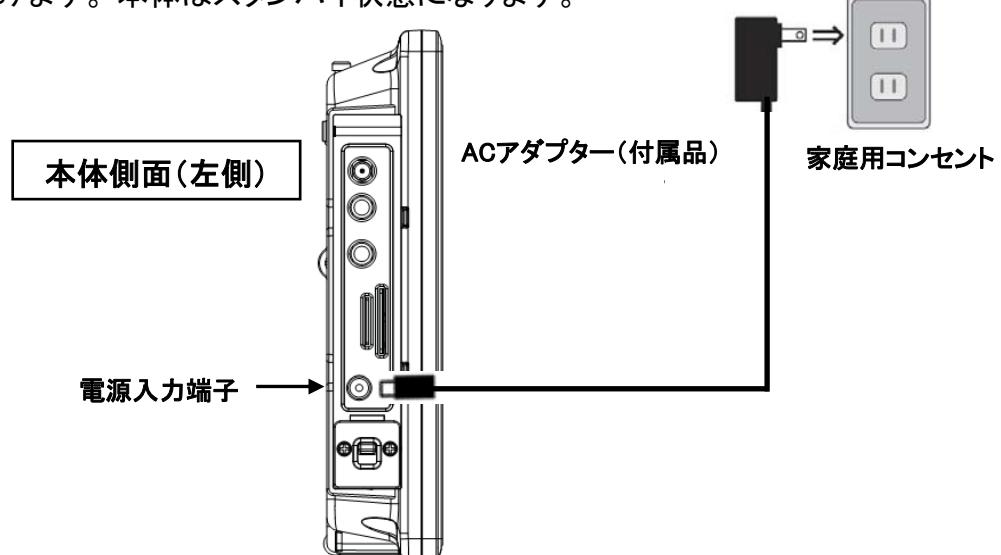
⑤カードが少し出ますのでそのまま引き抜いてください。

※・挿入方向を間違えますとテレビは映りません。
挿入方向に注意して下さい。

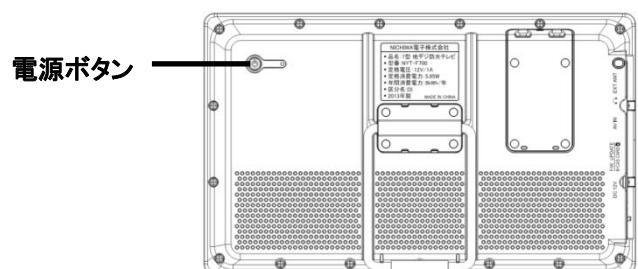
・miniB-CASカードテストはP37を参照してください。

本体側面（左側）

テレビチャンネル設定／アンテナの準備をする

テレビ放送を見る場合は、アンテナを立ててください。

アンテナの準備

1、本体背面の二つアンテナの先端を爪先で
　　引き出し、止まるまで伸ばします。

2、受信しやすく45度ぐらい広げます。

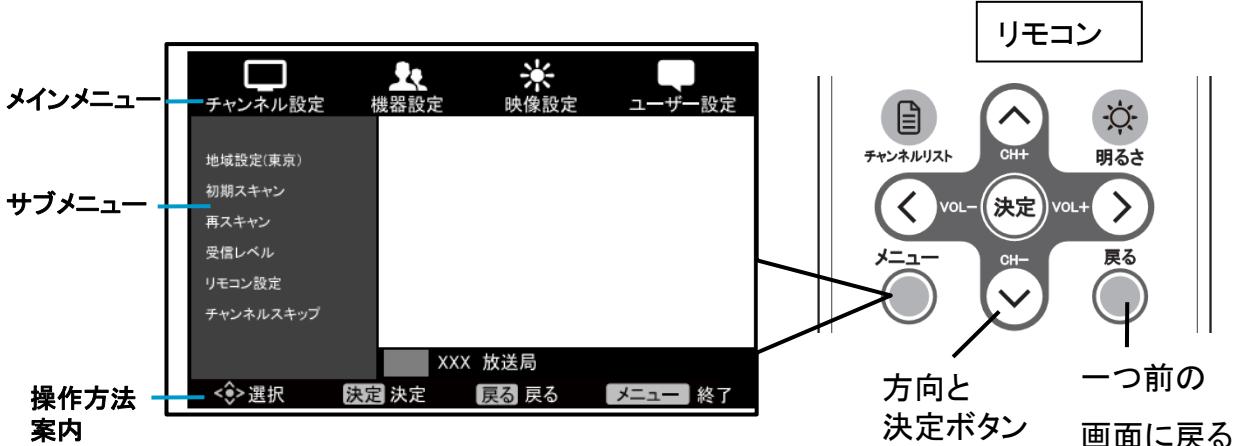
※注意：
・アンテナを収納するときは、まっすぐの状態で
　少しずつ押し込んでください。
・アンテナに無理な力を加えないでください。また、
　アンテナを掴んで本機を持ち運ばないでください。
　破損するなど故障の原因になります。

電源を入れる

1、付属のACアダプターを防水キャップ内の電源入力端子に接続し、家庭用コンセントに差し込みます。本体はスタンバイ状態になります。

2、本体背面の主電源ボタンを短押しするか、もしくはリモコンの電源ボタンを押すとオンになります。

■本機に水滴が付いているときは
本機に水滴等が付いた状態でACアダプターを接続しないでください。この場合、柔らかい布のようなもので水滴を拭き取ってから電源の準備をしてください。

⚠警告

・ACアダプターは家庭用100Vのコンセントに接続すること。
・濡れた手でACアダプターの抜き差しをしないこと。感電の原因となることがあります。
・付属のACアダプターを使用すること。
　指定以外のものを使用すると、火災・故障の原因になります。
※通電中、ACアダプターの表面温度が高くなる場合があります。
　持ち運ぶときは、電源プラグを抜き、温度が下がってから行ってください。

テレビチャンネル設定／チャンネル設定方法

高画質の地デジ番組を楽しむためには必ず下記の手順1）～3）で設定を行ってください。

1）メニューに入ります。
リモコンの「メニュー」ボタン、または本体の「M」ボタンを押すと、「メニュー画面」が表示されます。下記のメニュー画面を見ながら右下のリモコンのボタンを利用して、選びたい項目を選択してください。

テレビチャンネル設定

2）地域設定を行います。

①▼ボタンを押しますと青いバーが地域設定（東京）の位置に移動します。決定ボタンを押しますと下記の画面に変わります。

②▲▼ボタンを利用して地域を選び、決定ボタンを押しますと右の画面に変わります。

③上記の画面で▲▼で住まい都道府県を選び、決定ボタンを押すと地域設定が終わります。

3）チャンネル設定（初期スキャン）を行います。

①▼ボタンを押して初期スキャンを決定すると下記の画面が出ます。

②UHF決定ボタンを押せば受信出来る放送局がスキャンされ自動で登録されます。100%になるまでお待ち下さい。

③チャンネルスキャンが完了すると下記の画面が自動的に出ます。

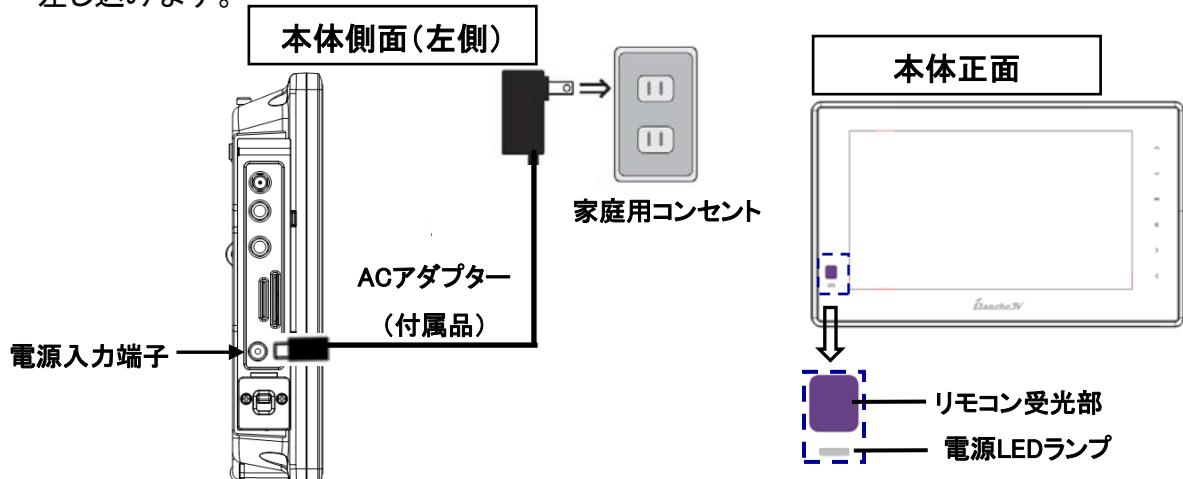
④▲▼ボタンで放送局を選択して、決定ボタンを押せば設定が全部終了して、テレビ番組が見られます。

テレビ番組が受信出来ない場合

テレビ本体に内蔵されているアンテナで地域設定/チャンネルスキャンを行ったが、地上波デジタル放送が受信出来ない場合は、お住まいの地域が弱電界（放送局の電波が弱い地域か視聴環境が窓のない密閉されているところ、窓に鉄の網など電波妨害の物があるかなど)の可能性があります。

対策としては
1)ワンセグ放送でテレビを楽しむ。

2)電波が強いところで 改めて地域設定とチャンネルスキャンを再度行い、
それでも地デジ放送を楽しむことが出来ない場合は

3)付属された家庭用アンテナ75Ω用の変換アダプターを接続して、地域設定とチャンネルスキャンを行って下さい。その状態では綺麗な地デジ放送が楽しめます。
※防水キャップを開けたままの水場での視聴はできません。

充電

1、付属のACアダプターを防水キャップ内の電源入力端子に接続し、家庭用コンセントに差し込みます。

2、充電の状況を見て充電を行うかACアダプタ-を抜くかを判断して下さい。

	電源LED表示		電池アイコン
ACアダプタ-使用の時	スタンバイ時	視聴中	
充電中	ピンク	ピンク	
満充電	赤	青	

→ 充電が出来ましたのでACアダプタ-を抜いて下さい。

	電源LED表示		電池アイコン
内蔵バッテリ-使用の時	スタンバイ時	視聴中	
使用中	赤--->10分後 自動オフ	青	
完放電	赤--->10分後 自動オフ	テレビ画面中央に警告表示	

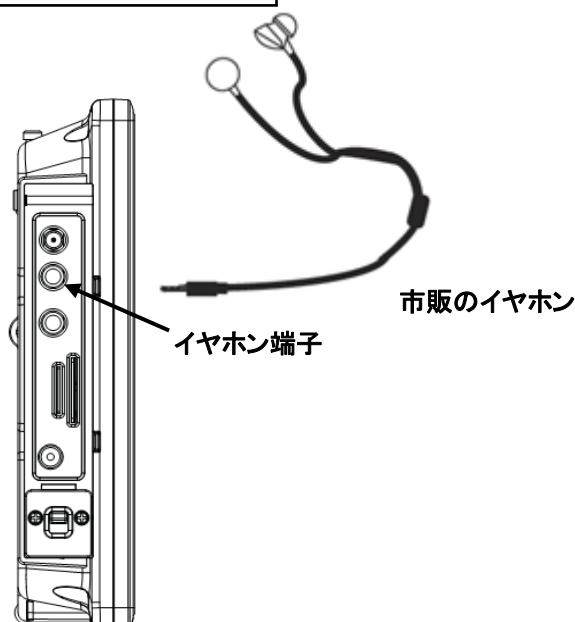
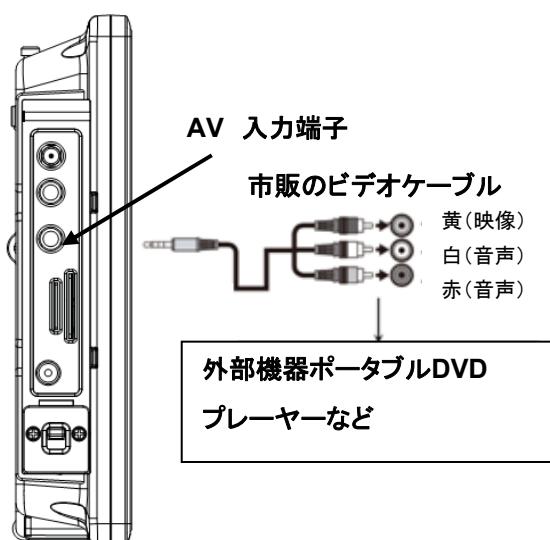
→ 充電を行ないます。

1.LED表示
1）テレビ視聴状態：青（未充電）→ピンク（充電中）→青（充電完了）
2）STAND BY状態：赤（未充電）→ピンク（充電中）→赤（充電完了）
3）OFF状態：LEDカラー無し（未充電）→ピンク（充電中）→赤（充電完了）
2.ユーザーパワーはオフ10分後：STAND BY状態（赤）→自動パワーオフ（LED OFF）

外部機器との接続

※外部AV入力やイヤホン接続の際は防水キャップを開けているため水場での使用は絶対にしないでください。

外部AV入力

■AV　入力端子（ビデオジャック）仕様

※ご注意
- ・外部映像機器からAV　INを利用する場合は必ず上記仕様のビデオケーブルをご使用ください。
- ・上記仕様と違うビデオケーブルを使用すると、AV　IN入力機能が正常に表示されません。
- ・本体に影響及び誤動作、不具合など生じる可能性もありますのでご注意ください。

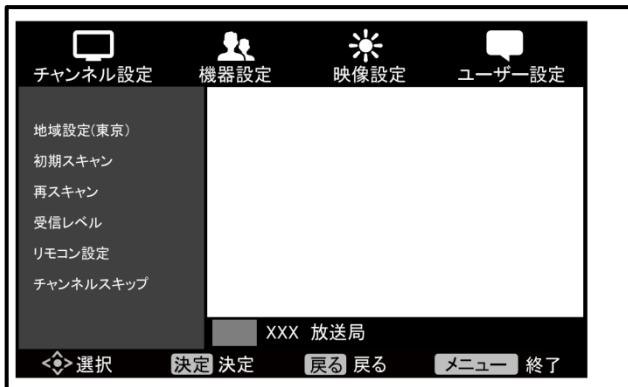
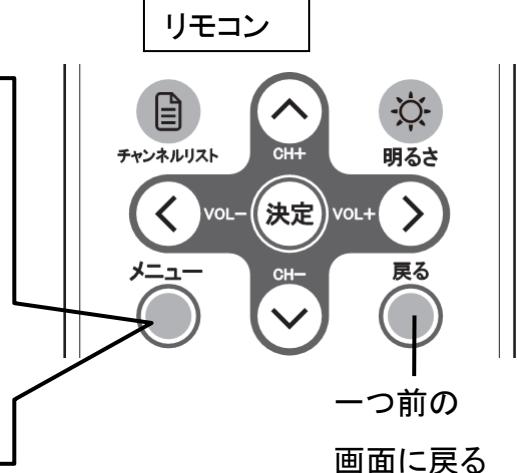
本体側面（左側）

リモコンの「入力切換」ボタンを押すと、入力切換メニューが表示されます。▲▼ボタンで「ビデオ」を選択し、決定ボタンを押します。

イヤホンをつなぐ

本体側面（左側）

市販のイヤホンをイヤホン端子に接続すると、スピーカーから音を出さずに再生できます。

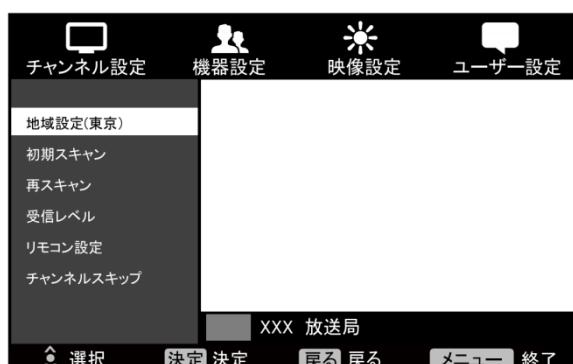
1、接続する時は一旦音量を下げ、本機の電源を切ってください。
2、電源を入れ、再生が始まってから、音量を調整してください。

※注意：イヤホンをご使用になる時は、音量を上げすぎないでください。耳を刺激するような大きな音量で聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。

地域設定

※リモコンの「メニュー」ボタン、または本体の「M」ボタンから始めます。

「メニュー」ボタンを押すと、
「メニュー画面」が表示されます。

リモコン

チャンネルリスト
CH+
明るさ
VOL−
決定
VOL+
メニュー
CH−
戻る

一つ前の
画面に戻る

1、「チャンネル設定」を選択して、「決定」ボタンを押します。

2、「地域設定」を選択して、「決定」ボタンを押します。

3、地域一覧からお住まいの地方を選択して、「決定」ボタンを押します。

4、表示される一覧から、お住まいの都道府県を選択して、「決定」ボタンを押します。

メニュー機能詳細／チャンネル設定

初期スキャン

※リモコンの「メニュー」ボタン、または本体の「M」ボタンから始めます。

1、「メニュー」→「チャンネル設定」→「初期スキャン」を選択して、「決定」ボタンを押します。

2、「UHF」または「全チャンネル」を選択して、「決定」ボタンを押します。

3、スキャンが開始されます。

※スキャンを中止したい場合は、「戻る」ボタンを押します。

4、スキャンが終了すると、受信したチャンネルの一覧が表示され、「決定」ボタンを押します。

●初期スキャンの後は「チャンネル設定」→「再スキャン」からチャンネルスキャンすることができます。

●ご家庭内で、受信感度の悪い場所でチャンネルスキャンを行った場合、受信エリア内でも受信できない場合があります。その際は場所を変えて、再スキャンを行ってください。

※注意：

スキャン中に電源を切ったり、miniB-CASカードを抜いたりしないでください。
故障の原因となります。

再スキャン

※リモコンの「メニュー」ボタン、または本体の「M」ボタンから始めます。

●再スキャンは引越しされた場合や、場所を移動、再度チャンネル設定をしたい場合などの時にご使用ください。

1、「メニュー」→「チャンネル設定」→「再スキャン」を選択して、「決定」ボタンを押します。

2、「UHF」または「全チャンネル」を選択して、「決定」ボタンを押します。

3、スキャンが開始されます。

※スキャンを中止したい場合は、「戻る」ボタンを押します。

4、スキャンが終了すると、受信したチャンネルの一覧が表示され、「決定」ボタンを押します。

※注意:
スキャン中に電源を切ったり、miniB-CASカードを抜いたりしないでください。
故障の原因となります。

受信レベル

※リモコンの「メニュー」ボタン、または本体の「M」ボタンから始めます。

1、「メニュー」→「チャンネル設定」→「受信レベル」を選択して、「決定」ボタンを押します。

「放送局リスト」から選択する場合

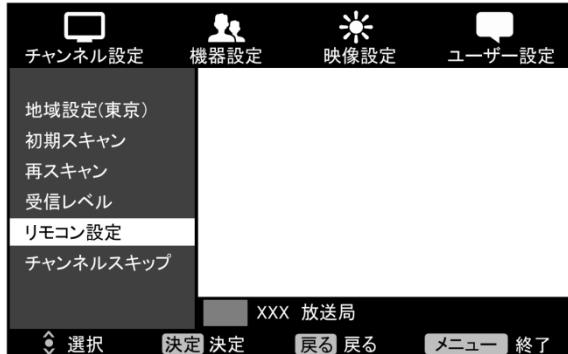
2、「放送局リスト」を選択して、「決定」ボタンを押します。

3、放送局リストの中から確認したい放送局を選択し、「決定」ボタンを押します。

「物理チャンネル」から選択する場合

4、「物理チャンネル」を選択して、「決定」ボタンを押します。

5、確認したい物理チャンネル番号を入力します。

6、選択した放送局の受信レベルが表示されます。

メニュー機能詳細／チャンネル設定

※リモコンの「メニュー」ボタン、または本体の「M」ボタンから始めます。

リモコン設定

1、「メニュー」→「チャンネル設定」→「リモコン設定」を選択して、「決定」ボタンを押します。

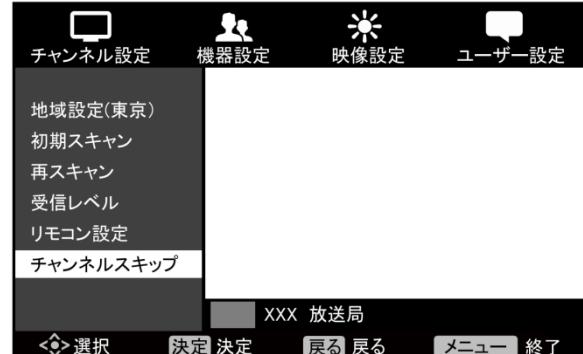
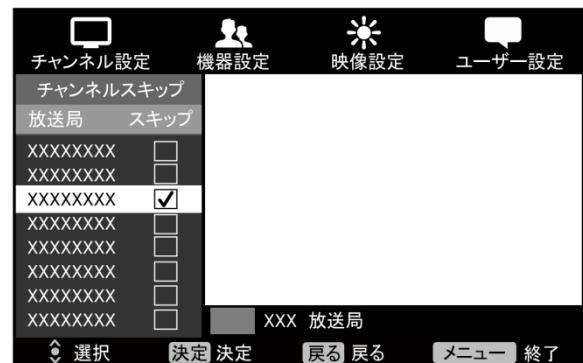
2、割り当てを変更したいチャンネルボタンを選択し、「決定」ボタンを押します。

チャンネル設定　機器設定　映像設定　ユーザー設定

リモコン設定

ボタン	放送局
1	000000000
2	000000000
3	(割り当てなし)
4	000000000
5	000000000
6	000000000
7	000000000
8	000000000

XXX 放送局

選択　決定 決定　戻る 戻る　メニュー 終了

3、割り当てたい放送局を選択し、「決定」ボタンを押します。

※チャンネルボタンに選択した放送局が割り当てられます。

チャンネルスキップ

1、「メニュー」→「チャンネル設定」→「チャンネルスキップ」を選択して、「決定」ボタンを押します。

2、スキップしたい放送局を選択して、「決定」ボタンを押します。

※スキップを指定したチャンネルは、リモコンの「CH+▲」「CH−▼」を押したときに、スキップしますが、リモコンのチャンネルボタンは、割り当てられた放送局が表示されます。

ホーム/お出かけ設定

※リモコンの「メニュー」ボタン、または本体の「M」ボタンから始めます。

1、「メニュー」→「機器設定」→「ホーム/お出かけ設定」を選択して、「決定」ボタンを押します。

2、「ホーム」または「お出かけ」を、▲▼ボタンで選択します。

※製品を持って移動になる際にお出かけモードに設定すると該当の地域に合うチャンネルが自動的に設定されます。
但し、家のように固定された地域ではホームモードに設定してご使用ください。

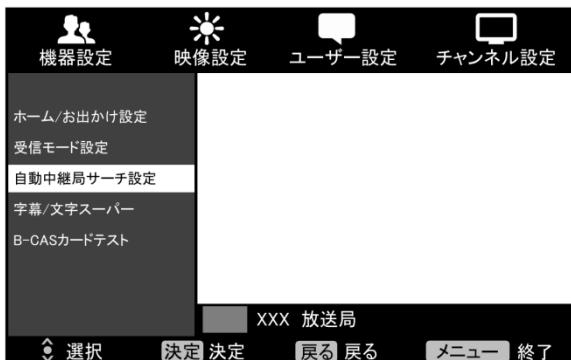
※工場出荷時はホームモードに設定されます。

受信モード設定

1、「メニュー」→「機器設定」→「受信モード」を選択して、「決定」ボタンを押します。

2、▲▼ボタンで「自動」、「地上デジタル」、「ワンセグ」を選択し、「決定」ボタンを押します。

「自動」モード:
電波の受信感度に応じ、「地上デジタル放送」(フルセグ)と、「ワンセグ放送」を自動で切換えます。

※「地上デジタル」に設定を固定した場合、受信感度の悪い場所では映像・音声は出力されない場合があります。

※リモコンの「メニュー」ボタン、または本体の「M」ボタンから始めます。

自動中継局サーチ設定

1、「メニュー」→「機器設定」→「自動中継局サーチ設定」を選択して、「決定」ボタンを押します。

2、「オン」または「オフ」を、▲▼ボタンで選択します。

「オン」: 自動的に中継局サーチを行います。
「オフ」: 手動で中継局サーチを行います。

※山間部など受信感度の弱い地域では、サーチが頻繁に動作する場合がありますので「オフ」の設定をお勧めします。

字幕/文字スーパー

1、「メニュー」→「機器設定」→「字幕/文字スーパー」を選択して、「決定」ボタンを押します。

2、◀ ▶ ▼▲ ボタンで「字幕」、「文字スーパー」の言語を選択し、「決定」ボタンを押します。

※番組によって、字幕が表示されない場合があります。また、番組や放送局によって、字幕が表示される位置が異なる場合があります。

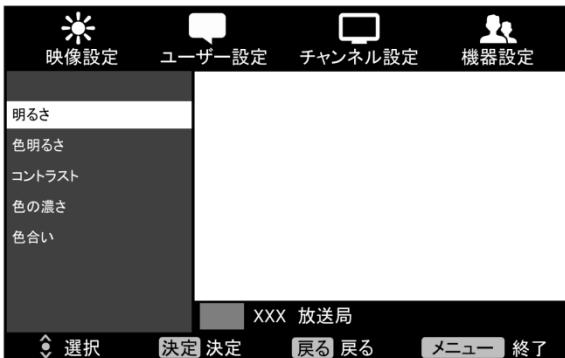
B-CASカードテスト

※リモコンの「メニュー」ボタン、または本体の「M」ボタンから始めます。

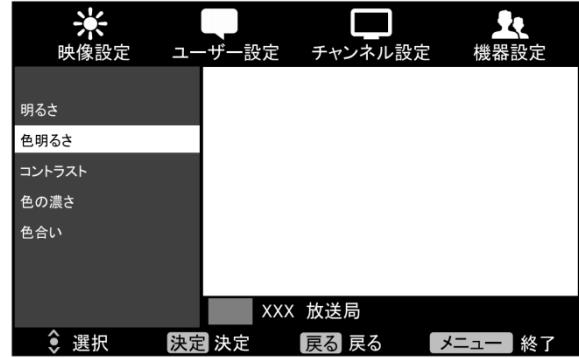
1、「メニュー」→「機器設定」→「B-CAS カードテスト」を選択して、「決定」 ボタンを押します。

2、「はい」または「いいえ」を、◀ ▶ボタンで 選択します。

※「いいえ」を選択した場合、テストを行わず メニュー画面に戻ります。

3、テストの結果を表示します。

明るさ

※リモコンの「メニュー」ボタン、または本体の「M」ボタンから始めます。

1、「メニュー」→「映像設定」→「明るさ」を選択して、「決定」ボタンを押します。

2、◀ ▶ボタンで「手動」または「自動」を選び、「決定」ボタンを押すと次項目に移動します。

「手動」を選択した場合、◀ ▶ボタンで、画面の明るさの調節ができます。

「自動」を選択した場合、設定した時間で画面の明るさが変更されます。

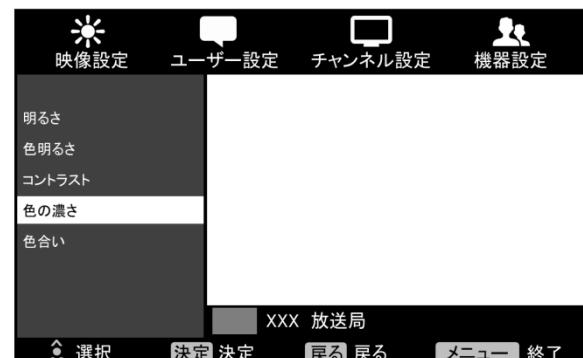
◀ ▶ ▼▲ボタンで、「日中の時間」、「日中の明るさ」、「夜間の明るさ」を調節します。

色明るさ

1、「メニュー」→「映像設定」→「色明るさ」を選択して、「決定」ボタンを押します。

2、◀ ▶ ボタンで色明るさを調節します。

コントラスト

※リモコンの「メニュー」ボタン、または本体の「M」ボタンから始めます。

1、「メニュー」→「映像設定」→「コントラスト」を選択して、「決定」ボタンを押します。

2、◀ ▶ ボタンでコントラストを調節します。

色の濃さ

1、「メニュー」→「映像設定」→「色の濃さ」を選択して、「決定」ボタンを押します。

2、◀ ▶ ボタンで色の濃さを調節します。

色合い

※リモコンの「メニュー」ボタン、または本体の「M」ボタンから始めます。

1、「メニュー」→「映像設定」→「色合い」
　を選択して、「決定」ボタンを押します。

2、◀ ▶ ボタンで色合いを調節します。

初期化

※リモコンの「メニュー」ボタン、または本体の「M」ボタンから始めます。

1、「メニュー」→「ユーザー設定」→「初期化」を選択して、「決定」ボタンを押します。

2、▼ ▲ ボタンで「はい」または「いいえ」を選択し、「決定」ボタンを押すと、初期化を開始します。

※「いいえ」を選択すると、前のメニュー画面に戻ります。「はい」を選択した時は、次の画面に進みます。

3、初期化中は、電源を切ったり、他の操作を行ったりしないでください。

※初期化が終了すると、再起動画面が表示されます。
メッセージが表示されるまで、リモコンの操作で電源をオン/オフしないでください。

4、「決定」ボタンを押します。

※本体が再起動し、初期画面に戻ります。
初期化した場合は、再度、「地域設定」（P30）から設定を行ってください。

製品バージョン情報

アップデート

※リモコンの「メニュー」ボタン、または本体の「M」ボタンから始めます。

1、「メニュー」→「ユーザー設定」→「製品バージョン情報」を選択して、「決定」ボタンを押します。

2、製品のバージョンを表示します。

1、「メニュー」→「ユーザー設定」→「アップデート」を選択して、「決定」ボタンを押します。

2、▼ ▲ ボタンで、「はい」または「いいえ」を選択し、「決定」ボタンを押すと、アップデートを開始します。

故障かな？と思ったら

「故障かな？」と思った時は、下記の項目をもう一度チェックしてください。
また、一度テレビ本体の電源をオフにしてから、再起動してみてください。
それでも正常に作動しない場合は、お買い上げの販売店、またはサポートセンターまでお問い合わせください。サポートセンターにご相談になるときは、本製品の型番、症状を詳しくお知らせください。

症状	考えられる原因・確認事項
テレビ本体が作動しない	・テレビ本体の電源ランプが点灯していますか。 点灯していない場合はテレビ本体の電源がONであることと、電源が正しく接続されていることをご確認ください。 ・内蔵充電池の電力がなくなっている可能性があります。 充電してから、再度ご確認ください。
外部機器の映像や音声がでない	・接続がきちんとされているかどうか確認してください。 ・外部機器の電源が入っているかどうか確認してください。 ・リモコンの入力切換ボタンを押し、入力モードが合っているかどうか確認してください。
映像にブロックノイズや雑音が多い	・アンテナは他のケーブルやコード類からできるだけ離してください。
画面に斑点状や縦縞、横縞、網目状のノイズが発生する	・本製品の近くにほかのテレビやコードレス電話、ドライヤー、またはほかの電化製品がある場合、それらの電化製品の電波により電波が乱れることがあります。その場合は近くにある電化製品の電源を切ってください。 ・自動車やバイクなどからの電波干渉を受けている可能性があります。本製品をなるべく道路側から離してください。
地上デジタルの特定のチャンネルのみ映らない	・「メニュー」の「チャンネル設定」の「再スキャン」を行ってください。 ・お使いの地域が電波がきちんと届いているかどうか確認してください。 （「メニュー」の「機器設定」の「受信レベル」をご確認ください。）
画面に黒い点（点灯しない点） または輝点（光点）が見える	・液晶は微細な画素の集合です。画面の一部に画素のかけ（ドット抜け）や輝点が存在する場合がありますが、故障ではありません。

故障かな？と思ったら

症状	考えられる原因・確認事項
電子番組表の番組欄に「データがありません」と表示される	・番組表情報を受信するのに多少時間がかかります。（電波状況によります）しばらくお待ちください。
番組表から録音できない	・本製品は録画は対応しておりません。
字幕や文字スーパーが表示されない	・「メニュー」の「機器設定」の「字幕/文字スーパー」を設定してください。
画面に「B-CASカードを正しくセットしてください」というメッセージが表示される	・miniB-CASカードが本体に間違って装着されている可能性があります。miniB-CASカードがを正しく入れてください。それでも直らない場合はB-CASカスタマーセンター（Tel：0570-000-250）へお問い合わせください。
miniB-CASカードを紛失、破損してしまった miniB-CASカードが正常本体にセットされているのにminiB-CASカードテストエラーが出る	・miniB-CASカードがに関するお問い合わせはB-CASカスタマーセンター（Tel：0570-000-250）へお問い合わせください。
地上デジタル時にチャンネルを切換えたときや、番組の変わるときにノイズが出る	・デジタルハイビジョン信号と標準テレビ信号など映像の解像度が変化するときに、白い線などが見えますが、これは製品内部で信号の同期を取るために起きるもので、故障ではありません。
地上デジタルの放送局マークが表示されない	・電波の受信状況によっては表示されるまで時間がかかる場合があります。特に弱い電波状況の場合、表示されるまでしばらく時間がかかります。 ・放送局によってはロゴを送信する時間帯が異なる場合があります。 ・電波の弱い地域では放送局のロゴデータを受信できない場合があります。

故障かな？と思ったら

症状	考えられる原因・確認事項
①ブロックノイズ（※モザイク状のノイズ）がでる ②地上デジタル放送が映らない ③映像が動かず、リモコンが効かない	デジタル放送は電波受信状況により①②③のような症状が発生します。 その場合は下記項目を確認してください。 ・マンションにお住まいの方は地上デジタル放送が受信されているかどうかマンション管理者にお問い合わせください。 ・弱電界（電波が弱すぎる）の可能性があります。 ・ブースターのレベルを上げすぎると電波が受信できなくなることがあります。 ・miniB-CASカードがしっかりと挿入されているかどうかご確認ください。 ・チャンネル設定ができているかどうかご確認ください。 ・お住まいの地域で地上デジタル放送が開始されているかどうかお確かめください。 ・本製品の近くで他の電化製品（電子レンジ・携帯電話など）を作動させると映像や画像が乱れることがあります。
同じ放送局内の違うチャンネルに切り換らない	・地上デジタル放送では1つの放送局から複数の番組が提供されている場合があります。この放送は時間帯などによって放送している時としていない時がありますので、まずは視聴する放送局が複数のチャンネルを放送しているかを番組表などで調べてください。複数の番組に分かれている場合は、リモコンのチャンネル選択ボタンを使ってチャンネルを切り換えてください。数字ボタンでは番組が分かれている場合、代表チャンネルにしか切り換えられません。
映像は出るが音がでない	・本製品、または外部接続機器の音量レベルを確認してください。 ・接続端子が適切に接続されているか確認してください。 ・リモコンの入力切換ボタンを押して適切な入力モードに切り換えてください。

症状	考えられる原因・確認事項
リモコンが効かない	・電池を交換してください。 ・電池の＋/−を確認してください。 ・リモコンを本製品のリモコン受信部に向けて近くで操作してみてください。 ・リモコン受信部に蛍光灯などの強い明かりが当たっている時は、リモコンがうまく効かない時があります。その場合はリモコン受信部に強い光が当たらないようにしてください。
音声が出ない	・音量レベルを確認してください。 ・接続した外部機器の音量を確認してください。 ・接続が正しいかどうか確認してください。 ・消音になっていないかどう確認してください。

製品仕様

商品名	7型地デジ防水テレビ
型番	NYT-F700
電源	100-240V 50/60Hz DC12V 1A
受信チャンネル	地上デジタル放送、ワンセグ放送 UHF13～62CH、CATV C13～63
本体サイズ	約204(W)×27(D)×123(H)mm
画面	7型 LED液晶
解像度	800×480
輝度	250cd/㎡
製品重量	約485.7g
推奨動作温度	約0～40度
消費電力	5.95W
年間消費電力	9kWh/年
防水保護レベル	IPX6/7 相当
miniB-CASカード挿入口	×1
AV IN入力端子	×1
イヤホン端子	×1
音声出力	2W×2
充電バッテリー	2950mAh
バッテリーの使用時間	最大約3.5時間(音量レベル1、輝度レベル1) 最小約2時間(音量レベル5、輝度レベル9) ※再生時間は環境により変化する場合があります。
バッテリーの充電時間	4.5時間 ※充電時間は環境により変化する場合があります。
付属品	簡単設置/操作ガイド、取扱説明書、 防水リモコン(テスト用電池を含む)、miniB-CASカード、 ACアダプター、家庭用アンテナ75Ω(RF)変換アダプター

※仕様は製品の改善・品質向上のため予告無く変更される場合があります。

◇地上デジタル放送およびワンセグ放送を受信する場合は一部地域や環境施設によって電波が入らない地域がございますのでご了承ください。

◇地デジ視聴時の映像画質に関して

現在、地デジ放送は映像信号1080iにて放送されておりますが、本製品は映像信号1080i非対応となっておりますので、地デジ放送の映像効果を100%再現することはできません。
よって地デジ視聴時に1080i対応テレビと映像比較した場合、映像が若干粗くなります。

◇地デジ(フルセグ)/ワンセグ自動切換に関して

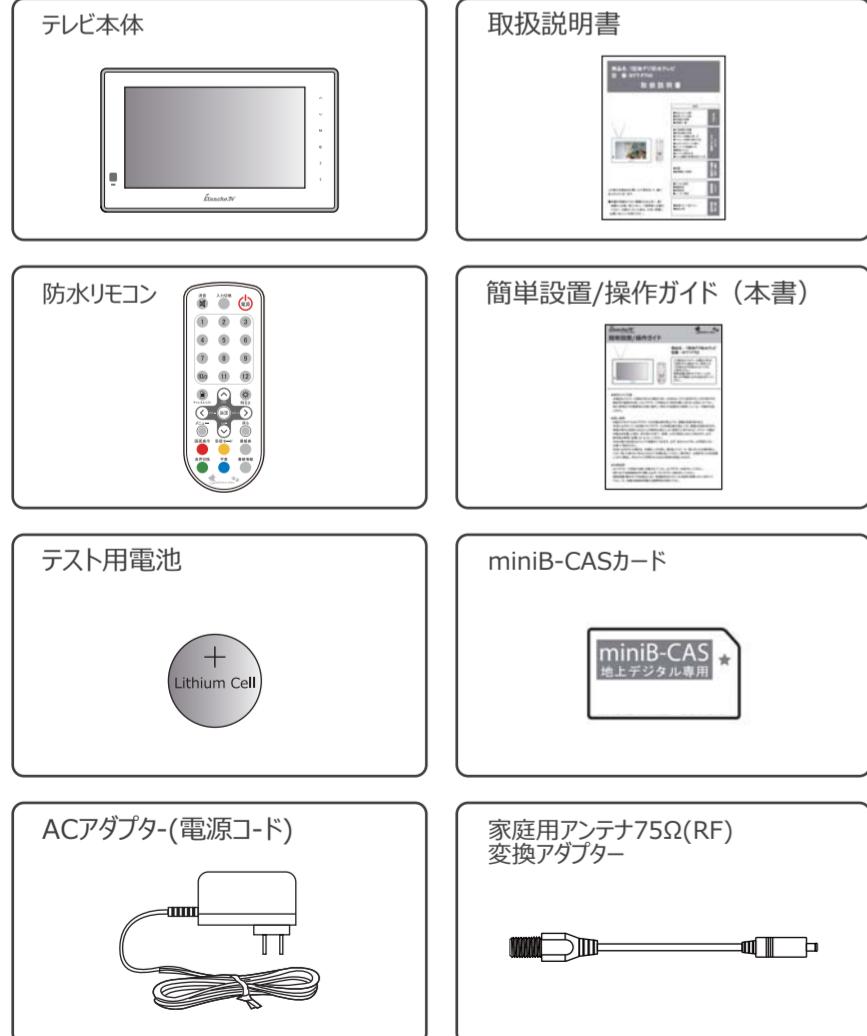
◎本製品はフルセグ受信が基本設定になっており、受信が不安定になるとワンセグに切り換わります。切換わる際、一時的フリーズ状態になりますが、故障ではございません。
◎車内などでワンセグを受信する場合は、一部地域や地形、構造物により電波がさえぎられ、受信できない場合がございます。
◎ワンセグは携帯端末用の放送サービスのため、本製品では画質が粗く感じられたり、映像の動きがなめらかでないことがあります。
◎受信エリア内でも電波の伝送状態(山や建物等の障害物)で受信が不安定になったり、受信ができなくなる場合がございます、予めご了承ください。
◎携帯端末でのワンセグ視聴ができる場所でも、本製品では視聴できない場合がございます。
◎電波状況がが悪くなると映像が止まったり音声が途切れたりする場合がございます。

(イタンシ:フランス語で防水の意味)

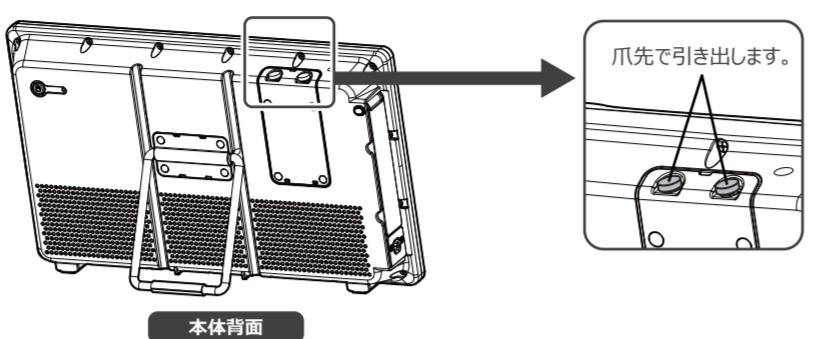
簡単設置/操作ガイド

商品名：7型地デジ防水テレビ
型番：NYT-F700

この製品はバッテリー内蔵及び防水で設計された製品です。使用上のご注意を必ずお読みになってから、ご使用ください。
簡単設置/操作ガイドを1～10の順に必ず確認しながら設定を行ってください。

■使用上のご注意
・本製品はバッテリー内蔵及び防水の製品であり、水があるところでも使用することが出来ますが、家庭用の電源を利用してACアダプターで充電及びご使用の際には安全にお気をつけ下さい。
・禁止事項及び注意事項の内容に違反して発生する故障及び被害については一切責任を負いません。

■禁止事項
・お風呂や水中ではACアダプターでの充電は絶対禁止です。感電の危険があります。
・本体に水が付いている状態でACアダプターでの充電は絶対禁止です。感電の危険があります。
・真夏の車内は直射日光などにより最高85度以上まで温度が上昇するため、バッテリー内蔵の本製品を放置した場合、防水能力の低下、故障、火災の原因になることがあります。必ず、使用後は車両に放置しないようにしてください。
・本体の端子部は防水キャップで保護されております。必ず、防水キャップをしっかり閉めてから水場でご使用ください。
・本体に水がかかった場合は、本機をしっかり持ち、軽く振ってスピーカー等に付いた水滴を落としてから、乾いた柔らかい布のようなもので本機を拭いてください。寒冷地で、水滴が付いたまま放置しておくと凍結し、防水キャップが開かなくなるなど故障の原因になります。

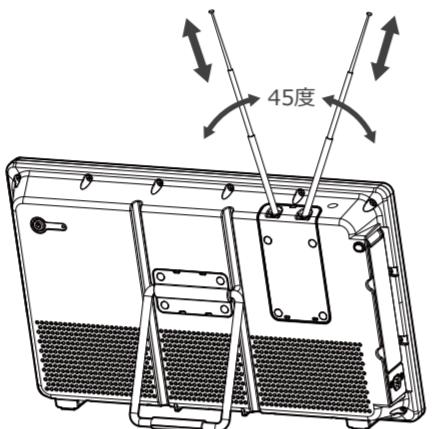
■注意事項
・ACアダプターで充電する際に充電が完了したら、ACアダプターを取り外してください。
・旅行などで長期間席を外す際には必ず、ACアダプターを取り外してください。
・簡単設置/操作ガイドをお読みになり、地域設定及びチャンネル設定(初期スキャン)を行って下さい。又、本編の取扱説明書の注意事項をお読み下さい。

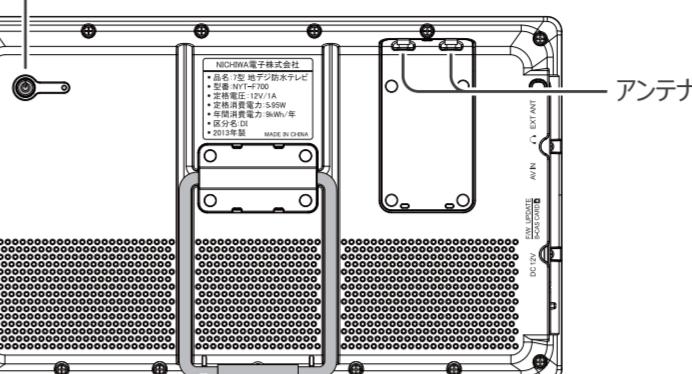
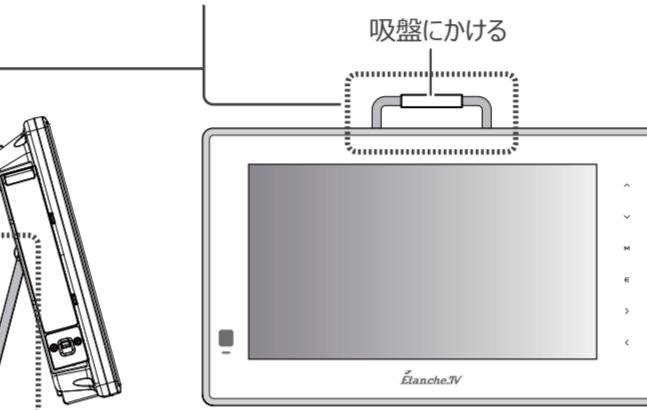
1、同梱品一覧確認

テレビをご使用頂く前に、以下の内容物が全て揃っていることをご確認ください。万が一、不足または破損している場合は、すぐにご購入店またはお客サポートセンターまでご連絡ください。

※付属のボタン電池は、リモコンの動作確認用のため、電池寿命が短い物です。
電池寿命が切れてリモコンが動作しない場合は市販用の電池をご購入し、ご使用下さい。

※イラストは実物と異なる場合があります。性能には問題はありません。

2、内蔵アンテナの準備とテレビ本体の確認

内蔵アンテナの準備

■テレビ放送を見る場合は、アンテナを立ててください。

1、本体背面の二つアンテナの先端を爪先で引き出し、止まるまで伸ばします。

2、受信しやすく45度ぐらい広げます。

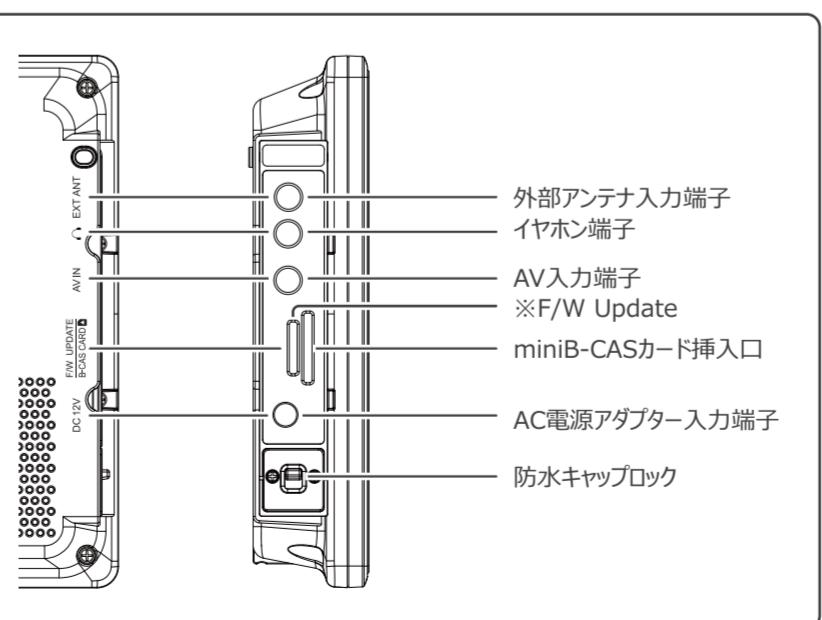
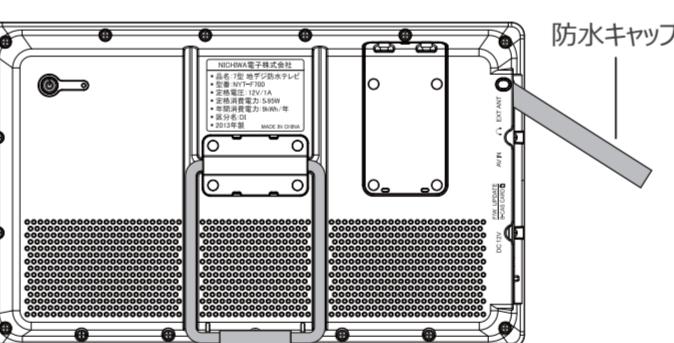
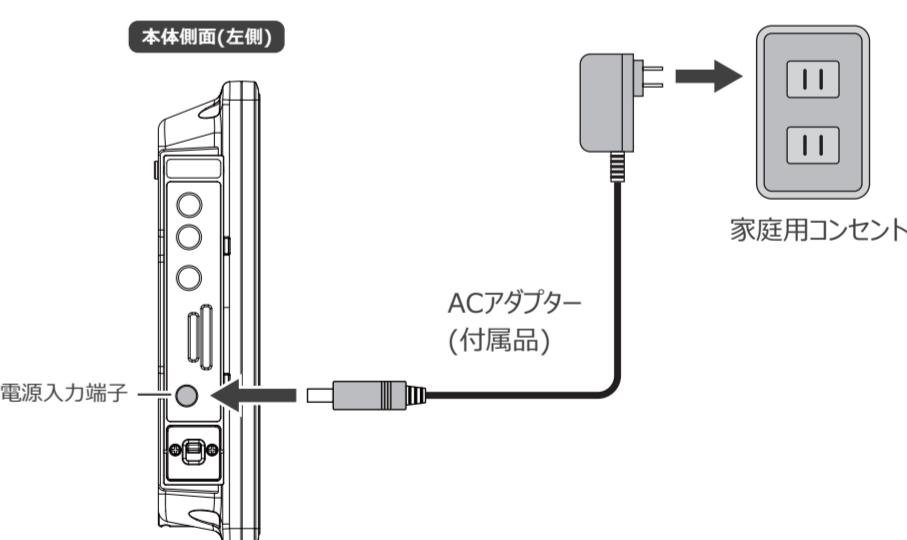
※注意
・アンテナを収納するときは、まっすぐの状態で少しずつ押し込んでください。
・アンテナに無理な力を加えないでください。
また、アンテナを掴んで本機を持ち運ばないでください。

テレビ本体の確認

■本体正面
リモコンがない時、テレビ本体のタッチボタンを使って番組が楽しめます。

テレビ視聴の時は		メニュー画面では	
︿	チャンネル＋	︿	上方向
﹀	チャンネル－	﹀	下方向
M	メニュー(Menu)	M	戻り(Modori)
E	外部入力(External)	E	決定(Enter)
＞	音量大	＞	右方向
＜	音量小	＜	左方向

■本体背面

スタンドはスタンド機能もありますが、テレビ本体の上へ上げれば壁掛けとしても使えます。市販用の吸盤、釘、金具などを利用して使えます。吸盤等にかける時は頼る重さと力を考慮して、対荷重を確認してから、お使いください。落下等による本体の故障が発生した場合は、メーカーでは一切責任を負いかねますので自己判断で行ってください。

■本体側面

テレビ本体の側面に防水キャップがあります。防水キャップの内側には下記の1～6番の端子があります。7番のボタンを下に押すと防水キャップが開けます。

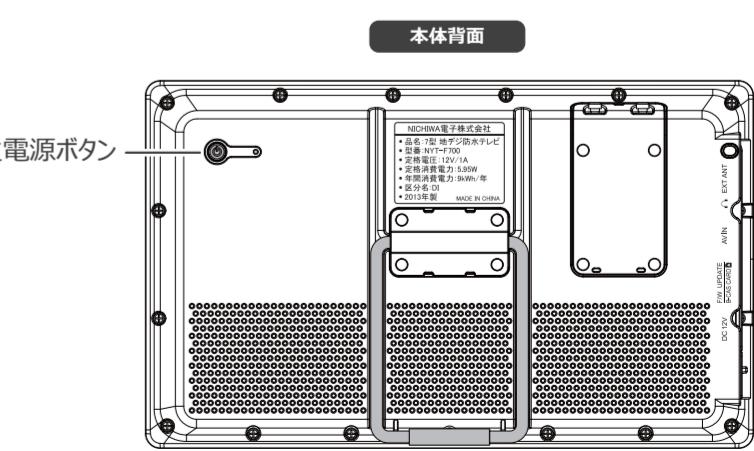
※ F/W Update（メーカー専用です；一般のお客様は触らないで下さい。）
本機ソフトバージョンアップで使用します。映像や音楽等のデータには使用できません。

3、mini B-CAS カードを入れる

地デジを楽しむためには必ずminiB-CAS カードをテレビの下記の挿入口に入れて下さい。

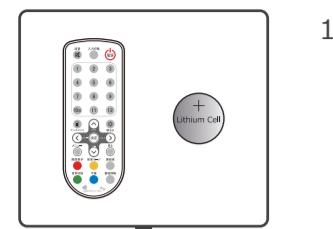
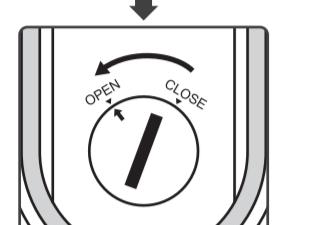
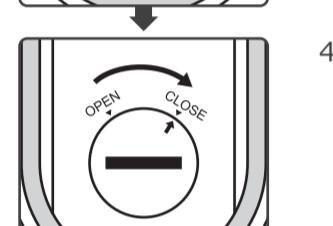
挿入方向を間違えますとテレビは映りません。
挿入方向に注意して下さい。

①テレビの正面から見て、左上のようにカードの文字が見えるようにします。
②カードのⒶの部分を奥にして、カチッと音がするまで挿入します。

カードを取り出す際は、爪先でカードを押すと少し出ますので、指で取り外してください。

4、電源を用意する

1.付属のACアダプターを防水キャップ内の電源入力端子に接続し、家庭用コンセントに差し込みます。本体はスタンバイ状態になります。

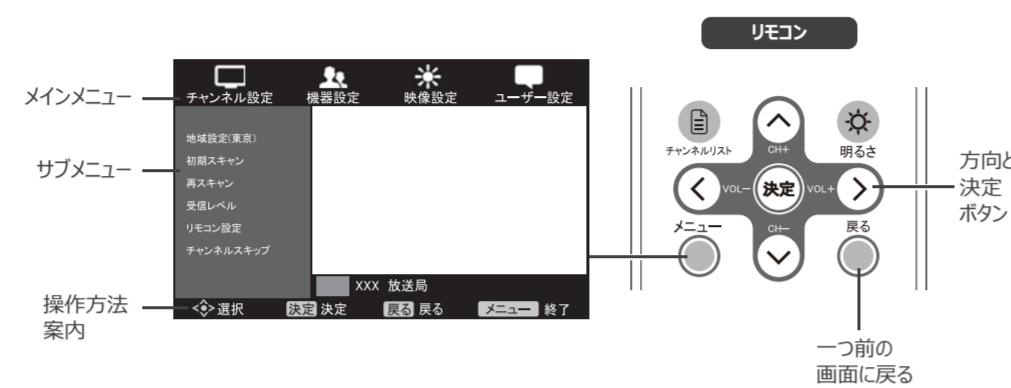
2.本体背面の主電源ボタンを短押し、若しくはリモコンの電源ボタンを押すとオンになります。

3. 電源を切る時はACアダプタを抜いて主電源ボタンを約4秒以上長押しをすると
視聴 ➡ スタンバイ ➡ 電源OFFになります。
短押しをするとスタンバイ状態になり、再度押すとテレビが再びONになるため、必ず電源がOFFになるまで長押しをしてください。

5、リモコンに電池を入れる

※ご使用になる前に、電池を入れてください。

1、リモコン、テスト用電池を用意してください。

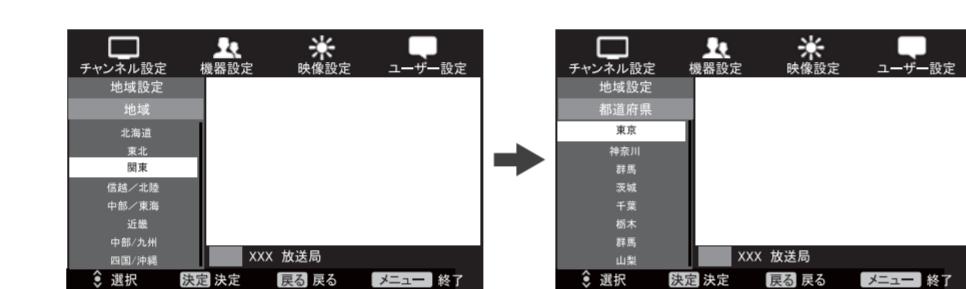
2、電池フタを開けます。
リモコン裏側の電池フタをコインで「⬆」マークを「OPEN」まで回して外します。

3、電池を入れます。リチウム電池(CR2025)の「＋」を上にして入れます。

4、電池フタを閉じます。電池フタの「⬆」マークを「OPEN」に向けて付け、コインで電池フタを「CLOSE」まで回して閉めます。

6、リモコンの機能

1、消音ボタン：音声を消す際に使用します。
2、入力切換ボタン：テレビ・外部入力を切換える際に使用します。
3、数字ボタン：直接チャンネルを選局する場合に使用します。
4、チャンネルリストボタン：チャンネルリストを表示します。
5、上下左右方向ボタン：チャンネル切換・音量調整・メニュー選択に使用します。
上下ボタン：チャンネルを切換えます。
左右ボタン：音量を下げ/上げます。
6、決定ボタン：選択した項目を実行します。
7、メニューボタン：設定メニュー画面を表示します。
8、画面表示ボタン：視聴中のチャンネル情報を表示します。
9、受信モードボタン：フルセグ、ワンセグ、自動受信の切換に使用します。
10、音声ボタン：音声を切換える際に使用します。
11、字幕ボタン：字幕を切換える際に使用します。
12、電源ボタン：スタンバイ機能をオンまたはオフにします。
13、明るさボタン：画面の明るさを調整する際に使用します。
14、戻るボタン：1つ前の画面に戻ります。
15、番組表ボタン：番組表を表示します。
16、番組情報ボタン：番組情報を表示します。

7、チャンネル設定

高画質の地デジ番組を楽しむためには必ず下記の手順1、～3、で設定を行ってください。

1、メニューに入ります。
リモコンの「メニュー」ボタン、または本体の「M」ボタンを押すと、「メニュー画面」が表示されます。
下記のメニュー画面を見ながら右下のリモコンのボタンを利用して、選びたい項目を選択してください。

2、地域設定を行います。
①▼ボタンを押しますと青いバーが地域設定(東京)の位置に移動します。決定ボタンを押しますと下記の画面に変わります。

②▲▼ボタンを利用して地域を選び、決定ボタンを押しますと右の画面に変わります。
③上記の画面で▲▼ボタンで住まい都道府県を選び、決定ボタンを押すと、地域設定が終わります

3、チャンネル設定（初期スキャン)を行います。

①▼ボタンを押して初期スキャンを決定すると、下記の画面が出ます。

②UHF決定ボタンを押せば受信出来る放送局がスキャンされ自動で登録されます。100%になるまでお待ちください。

③チャンネルスキャンが完了すると下記の画面が自動的に出ます。

④▲▼ボタンで放送局を選択して、決定ボタンを押すと設定が全部終了して、テレビ番組が見られます。

8、テレビ番組が受信出来ない場合

テレビ本体に内蔵されているアンテナで地域設定/チャンネルスキャンを行っても、地上波デジタル放送が受信出来ない場合は、お住まいの地域が弱電界(放送局の電波が弱い地域か、視聴環境が窓のない密閉されているところ、窓に鉄の網など電波妨害の物があるかなど)の可能性があります。

対策としては

1、ワンセグ放送でテレビを楽しむ。

2、電波が強いところで改めて地域設定とチャンネルスキ ャンを再度行い、それでも地デジ放送を楽しむことが出来ない場合は

3、付属された家庭用アンテナ75Ω用の変換アダプターを接続して地域設定とチャンネルスキャンを行ってください。その状態では綺麗な地デジ放送が楽しめます。

※防水にはなっていません。

2、充電の状況を見て充電を行うかACアダプターを抜くかを判断して下さい。

	電源LED表示		電池アイコン
ACアダプター使用の時	スタンバイ時	視聴中	
充電中	ピンク	ピンク	
満充電	赤	青	

充電が出来ましたのでACアダプターを抜いて下さい。

	電源LED表示		電池アイコン
内蔵バッテリー使用の時	スタンバイ時	視聴中	
使用中	赤-->10分後自動オフ	青	
完放電	赤-->10分後自動オフ	テレビ画面中央に警告表示	

充電を行ってください。

- 充電時間：スタンバイ時約4時間
- 充電時間：視聴時約4時間30分
- 使用時間：地デジ：音量1、明るさ1 Levelで約3時間30分
  地デジ：音量5、明るさ9Levelで約2時間
  ワンセグ：音量5、明るさ9Levelで約3時間30分

9、充電

1、付属のACアダプターを防水キャップ内の電源入力端子に接続し、家庭用コンセントに差し込みます。

10、外部AV入力

本体の入力切換えを選択してビデオ入力を選んでください。防水キャップを開けているため、水場では使用しないでください。又、下記のように外部の機器から下記のケーブルを使用して接続して下さい。

上記のケーブルは形が同じく見えてもケーブル先が各メーカーによって違いますので使用の時は市販用の物の中で下記の配列の表記がされている物を購入して使用して下さい。

※注意

・上記仕様と違うビデオケーブルを使用すると、AV IN入力機能が正常に表示されません。
・本体に影響及び誤動作、不具合等が生じる可能性もありますのでご注意ください。

NICHIWA電子株式会社 お客様サポートセンター

〒107-8470 東京都港区赤坂2-17-22 赤坂ツインタワー東館16階

0120-350-707

電話番号 (03)5114-8818 Fax (03)5114-8819
http://www.nichiwa-elec.com
(受付)平日10:00 ～ 12:00 / 13:00 ～ 17:00 (土曜・日曜・祝日は休業)